



キャリアデザインとは…

皆さんは、利用者や家族、地域社会のために業務に奮闘しています。利用者の笑顔、成長、“ありがとう”の一言にやりがいや達成感を得たり、また職場の仲間や関係する他団体の職員たちと連携しながら、福祉従事者として働いていることでしょう。

より良い福祉専門職として、いかにキャリアを積み重ねていくのか考え・計画することを「キャリアデザイン」といいます。「キャリアデザイン」には、専門職として専門技術・実践能力の向上を描くものと、組織の一員として職位・職階の向上を描くものがあります。一度、キャリアデザインについて考えてみましょう。

学校卒業後、相談員として入職したAさん。
上司との面談のなかで、
「Aさんもそろそろわが組織を担っていきよう、
さらにステップアップして行ってほしい」と言われました。
上司から期待されていると感じうれしかったAさんですが
「何を、どのようにすれば…？」



上司との面談から数日後、
B先輩に面談での話を聞いてもらいました。

B先輩 「自分自身の担当業務の遂行はもちろんのこと、中堅職員として後輩のサポートや指導など、チームのリーダーとしての役割を期待しているんじゃないかな」

Aさん 「チームリーダーってどんな役割があるんでしょう？」

B先輩 「面接技術などのレベルアップだけでなく、チームメンバーの取りまとめや他部署との連携など職責に応じて求められる役割もあるからね」

「自分は何をしたいのか、そして、職場が何を期待するのか、どのようにキャリアアップしたいか、一度考えてみたら」

「ここに福祉従事者生涯研修体系図が載っているから、参考にしたらいいよ」



人生の中で大きなウエイトを占める職業人生。
自分らしく、そして利用者や地域のために役立つ専門職になりたい。
Aさんは、自分のワークキャリア形成について考えることにしました。

“今の自分”を確認しよう！

キャリア形成の計画「キャリアデザイン」を描くには、いくつかのポイントがあります。過去を振り返り、未来を想像しながら、現在をどうあるべきか、考えてみましょう。

振り返ってみよう！

- ①これまでを振り返る
 - ・福祉の仕事に就いた動機、これまでの業務経験
- ②目指したい職業人の自己イメージ
 - ・できること、やりたいことは何か
- ③福祉職員として大切にしたいこと
 - ・利用者や家族、チームメンバー、他機関、地域との関わり

自分の立場を理解しよう

今の自分はどの位置にいるのか。
どのような役割が求められているのか考えてみよう。

「準備」しよう

“今の自分”は、何を伸ばしていけばいいか計画しよう。

行動してみよう！

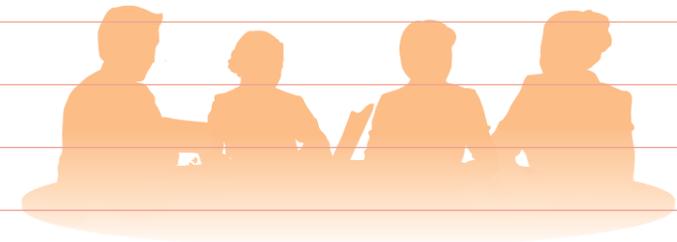
これまでどんな研修を受講しましたか？
これからどんな勉強をしたいですか？

大阪市福祉人材養成連絡協議会では、福祉関係従事者に求められる基本的教育内容を階層別に記載した「大阪市福祉従事者生涯研修体系図」を作成しましたので、“今の自分”を確認してください。

過去



現在



未来

